

舞鶴市木造住宅耐震改修等事業費助成事業

令和7年度
まで

**耐震改修の費用を
150万円まで助成します！**

限度額を
50万円増額！

この制度は、木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、「災害に強い安全で快適な住宅・住環境づくり」を推進するため、木造住宅の耐震改修を行う場合に、その費用の一部を助成するものです。

◇ 対象となる木造住宅・・・【 次の条件をすべて満たすもの 】

1. 市内にある、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅（延べ面積の2分の1以上を住宅として使用しているもの）
2. 30戸／ha以上の住宅が建築されている区域又は昭和56年以前に形成された既成市街地及び道路幅員が狭い集落に建築されている住宅

◇ 対象となる工事

建築士による耐震診断の結果、評点が1.0未満と診断された木造住宅に対して行う耐震改修工事で、評点を1.0以上に向上させるもの。

※ 耐震改修工事にあわせて、増改築やリフォーム工事を行う場合は、耐震改修工事の部分だけが助成の対象となります。

※ 申込み前に工事を着工している場合は、助成の対象となりません。

◇ 申込みができる方・・・【 次の項目すべてに該当される方 】

1. 住宅の所有者又は居住者
2. 市税を滞納していない方

◇ 助成金額

助成対象工事	助 成 金 額
耐震改修工事	150万円を限度に、工事費の7分の6

※ これまでに簡易耐震改修で助成を受けている場合は、150万円からすでに受けた助成金額を差し引いた額が限度となります。

※ 1,000円未満の端数は切り捨てとなります。

○ 助成金額の算定例（限度額 150 万円）

（例 1）耐震改修工事費 140 万円の場合

$$140 \text{ 万円} \times 6/7 = \boxed{120 \text{ 万円}} \Rightarrow \text{助成金額}$$

（例 2）簡易耐震改修で 40 万円の助成を受け、
耐震改修工事費 210 万円の場合

$$\text{※ 助成限度額} \Rightarrow 150 \text{ 万円} - 40 \text{ 万円} = \underline{110 \text{ 万円}}$$

$$210 \text{ 万円} \times 6/7 = 180 \text{ 万円} > \boxed{110 \text{ 万円}} \Rightarrow \text{助成金額}$$

◇ その他の条件

申込んだ年度の 3 月末までに、工事を完了すること。
工事の完了後、完了現地検査を行います。

◇ 申込み方法

次の書類を市役所住宅課の窓口に出してください。

1. 舞鶴市木造住宅耐震改修等事業費助成金交付申請書

※ 住宅の所有者と居住者が異なる場合は、同意書、賃貸借契約書の写しを添付

2. 市税について滞納のない証明

3. 所有者及び建築年等がわかる書類

※ 住宅の登記事項証明書や建築確認通知書 等

4. 耐震診断結果報告書（改修前）

5. 耐震改修計画書

① 配置図・平面図

② 改修方法を示す図書

③ 改修後の耐震診断結果 等

6. 耐震改修工事の見積書

※ 工事施工会社の記名・捺印のあるもの

※ 耐震改修工事とその他の工事が区分されたもの

◇ 募集期間と募集戸数

令和 7 年 5 月 7 日（水）～ 令和 7 年 5 月 30 日（金）

【 募集戸数：5 戸 】

※ 募集戸数を上回った場合は、抽選により決定します。

（ 抽選日は、6 月 2 日（月）とし、申込者に別途連絡します。 ）

募集戸数に達しなかった場合は、募集期間後も先着順で受け付けます。

◇ 相談窓口（申込み受付）

市役所 住宅課 [電話] 6 6 - 1 0 5 0